

# 台東新聞

## 支部機関紙発行にあたって

区移管以降、台東支部となり機関紙の発行をすることにいたしました。この機関紙の発行にあたつ



デモ行進を終えたばかりのメーデー参加の皆さん

て、支部を代表して一言挨拶をしたいと思いません。台東支部となり、この間計画量の見直しに伴って、減員・減車が進み、組合員が減少してきます。これ以上の、減員・減車をさせないため

|               |     |
|---------------|-----|
| 任長任部          | 掃合部 |
| 責員責宣          | 清組支 |
| 行集            | 京働東 |
| 発執編教          | 東労台 |
| 2009年5月5日 創刊号 |     |

**第80回**  
**日比谷メーデー!!**  
5月1日(金)

執行委員長 江森正二

「共に頑張りましょう！」

## 中央メーデーに参加して

4/29 明治公園

第80回中央メーデーは、東京地公労により明治公園で独自集会を開催し、代々木公園までデモ行進しました。そして、労働者の団結を求め中央メーデーに合流しました。中央メーデーについてはお祭り色が強く感じられ、本来の形である労働者が結集し団結する姿勢が薄れてきているのを感じました。

『8時間労働、8時間睡眠、8時間我々の自由！』を求めてゼネストに立ち上がったのを起源とされています。労働者の地位や労働条件が低下している今こそ、再びメーデーの意味を再確認し、職場での団結を強め、支部の仲間とともに安心して生活できる職場を目指していききたいと思います。

メーデーの始まりは書記長(鈴木康司)

5月1日(金)日比谷野外音楽堂にて台東支部よりメーデーに17名の参加で、シユプレヒコールを上げてまいりました。

当日は、快晴の天気と言うことで、参加者のみなさんも、とても気持ち良く汗を流しながらデモ行進をされていました。

## メーデー参加! 日比谷野音

100年に一度の大不況と言われているなかで

り、この不況を乗り越えていきましょう。副執行委員長 (石垣栄正)

賃金もここ数年上がらないが、支部のみなさんで明るい職場を作

## あしあと

この間、私の子供の学校だよりに江戸時代の俳句「目には、青葉山ほととぎす初鯉」が、載っていました。▼この俳句は、江戸時代初期の俳人山口素堂の句で桜が散つたら、もう青々とした新葉の季節でも清々しい思いが感じられる俳句で、この5月にぴったりだと思いました。▼この句に出てくるカツオは「のぼりガツオ」といい、この初夏の句のかつおを江戸っ子が女房を質に入れても初鯉といつて初物を食べていたみたいです。▼かつおは、高タンパクでビタミン・ミネラル豊富で、コレステロール低下させる効果抜群だそうです。私もカツオのたたきで一杯飲みたくなりました。(I)

